



- 8月9日 -
第13回びほろ夏まつり

小雨まじりの中、約2,800人が来場。盆踊りやこども縁日など夏の風物詩を満喫した後、網走川に打ち上がった大輪の花火は今年も大迫力。美幌の夏を彩る素敵なひと時となりました。



まちの話題

8月13日 レナード・ファルコーニ国際ユーフォニアム&チューバフェスティバル 2026

石井愛さんが世界の頂点へ！

アメリカで開催されたレナード・ファルコーニ国際ユーフォニアム&チューバフェスティバル 2026 に石井愛さん（北見北斗高校3年生、北中卒業）がスチューデント部門に出場し見事1位を獲得。世界の頂点に立ちました！

1986年に創設された歴史あるこのコンクールは、ユーフォニアムやチューバの中で世界最高峰のコンクールとされ、これまで日本からの1位獲得は数名しかおらず、若手プロ奏者の登竜門ともされる由緒ある大会です。

石井さんは「1位をいただけたのは本当に夢のようです。多くの友人もでき、年齢や国籍、賞に関係なく、互いの演奏を聞き合うことができて本当に良かったです。応援していただいた美幌町の皆様、ありがとうございました。」と受賞の喜びを語ってくださいました。

世界一の快挙、おめでとうございます！



6人のファイナリスト（写真前列中央が石井さん）

7月29日 全道決勝の舞台、最高の走りで行った北海道中学史上初の42秒台

美幌RCが4×100mリレーで北海道中学新記録を樹立

旭川市で開催された北海道中学校陸上競技大会の4×100mリレー決勝で、美幌RCのリレーチームが北海道中学新記録となる42秒74という驚異的なタイムで優勝。

コンマ1秒を競うスピードの世界。4×100mリレーは、4人それぞれの走りや繊細なバトンパスが求められます。チームリーダーで3走の大林さんが「まずは全道優勝。できれば北海道新記録を、という気持ちで練習に取り組んできた」と話すように、個人の走りを磨きながらバトン練習にも多くの時間を割いてきました。

「勝てると思って臨んだ」と2走の曾我さんが振り返る決勝。1走の新宮さんが「緊張せずいいスタートが切れた」とスムーズなスタートで流れを作り、2走・3走と接戦のトップでバトンパス。昨年優勝のハイテクACアカデミーとの一騎打ちに「少し緊張した」と4走の土屋さんは振り返りますが、持ち味の後半の走りでも差を広げて



（写真右から）1走-新宮 蓮さん、2走-曾我 奏斗さん、3走-大林 快翔さん、4走-土屋 真成斗さん

の優勝。2003年に記録された北海道中学校記録の43秒13を23年ぶりに更新し、北海道中学陸上史上初の42秒台をマークしました。

美幌RCリレーチームの皆様、おめでとうございます！

8月 水泳・相撲で子どもたちが躍動
小中高生が全国・全道大会へ

水泳



滋賀県で開催されるインターハイに出場する那須妃奈乃さんと、全道大会で入賞した小中学生13名

相撲



札幌市で開催された全道大会で団体優勝し、鳥取県で開催される全国大会に出場

7月17日 田島美琴さんが4年ぶりの快挙
少年の主張全道大会へ出場



網走市で開催された少年の主張オホーツク地区大会に、北中学校3年生の田島美琴さんが本町代表として出場し見事最優秀賞を受賞。9月5日に札幌市で開催される全道大会にオホーツク地区代表として出場します。

当日は発表原稿を暗記し、身振り手振りを交えて聴衆に訴えかけようという主張が評価され、本町からは4年ぶりに最優秀賞を受賞した田島さん。「出場するからには上の賞を目指したい」と抱負を語り、全道大会に向けてさらに磨きをかけて、自らの思いを全道の皆様に届けます。

町公式SNSでも
まちの話題を発信中！

